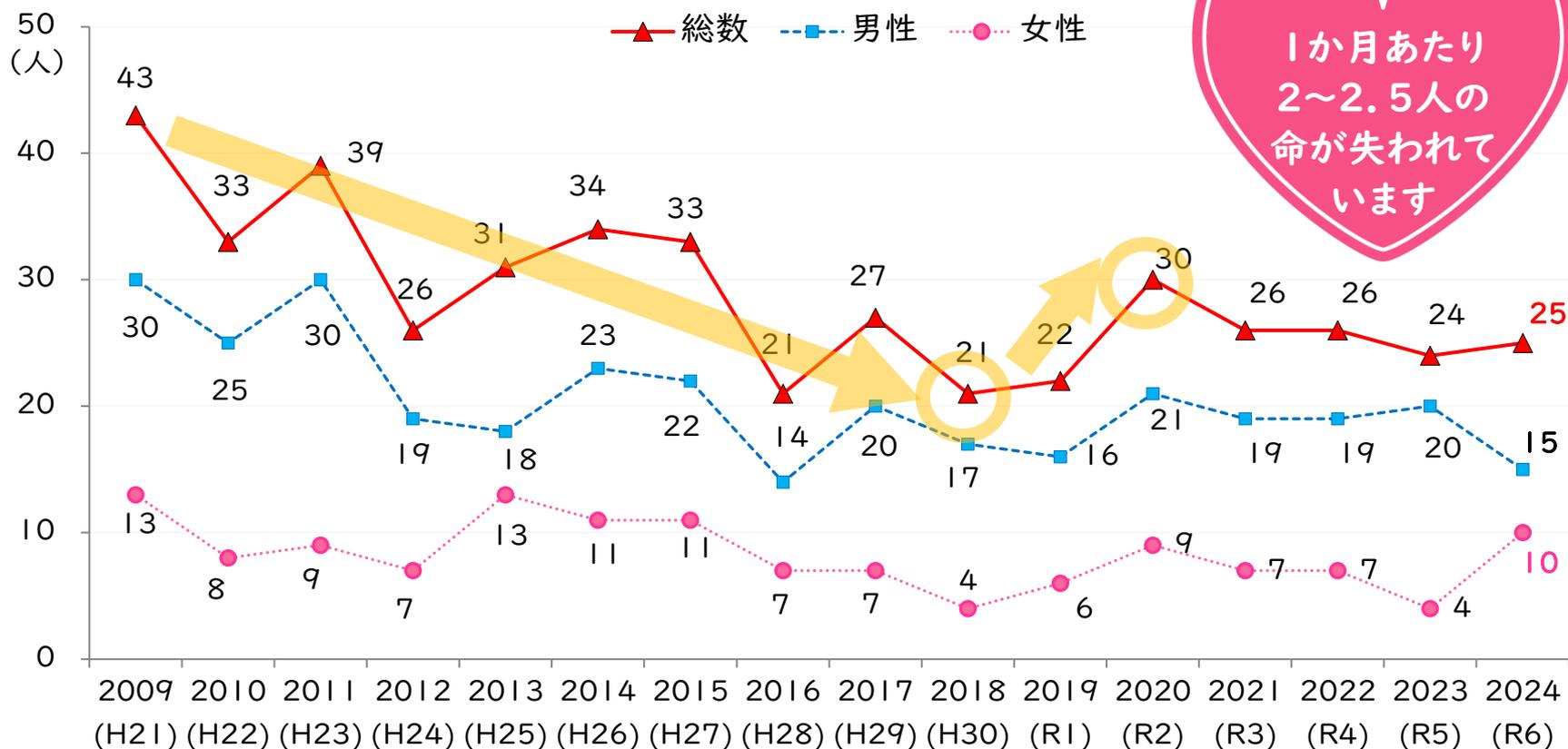


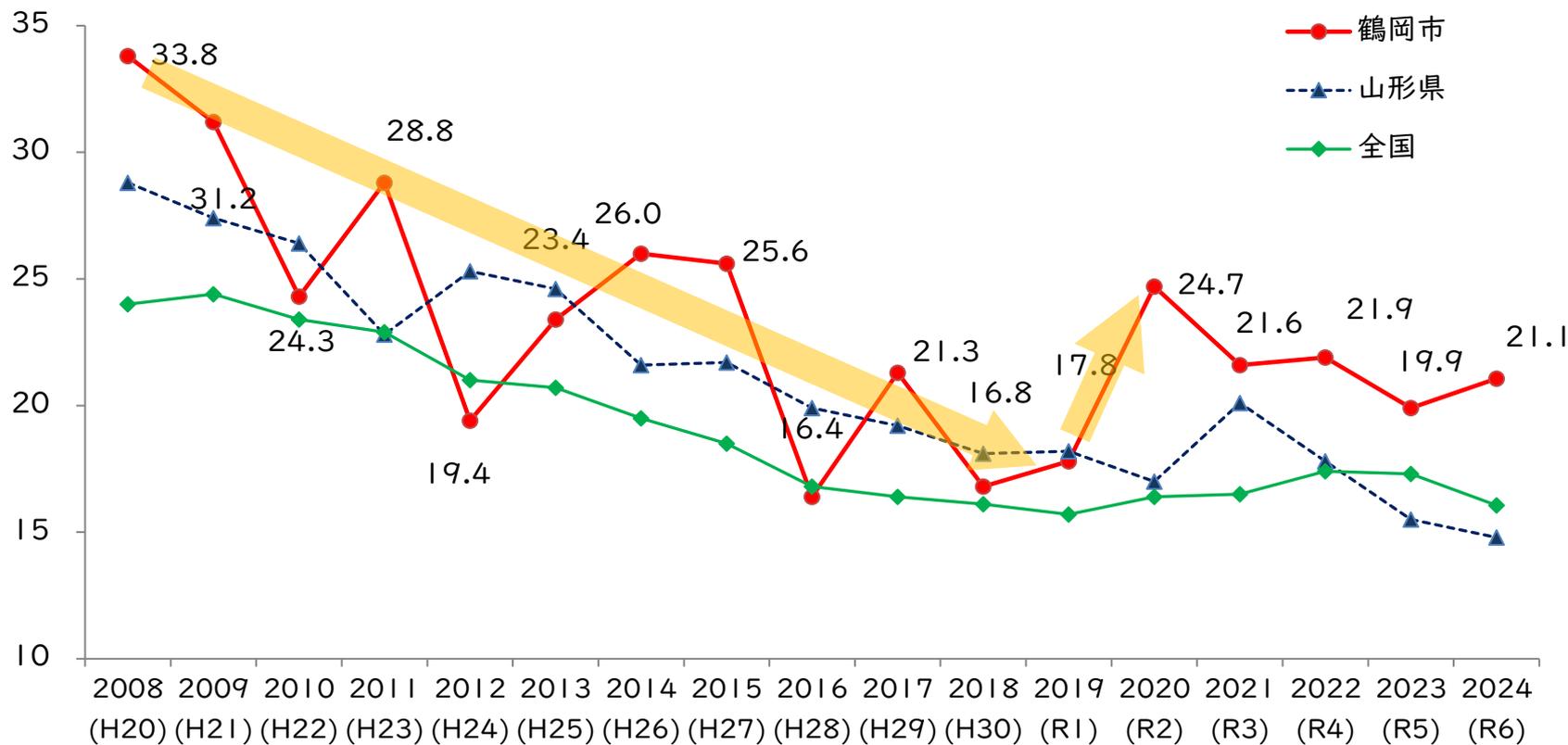
# 鶴岡市自殺者数の推移



[出典 H21~R4年:人口動態統計(厚生労働省)、R5R6地域における自殺の基礎資料]

- ・鶴岡市の自殺者数は、コロナ禍の令和2年に急増。令和3年以降減少傾向。
- ・令和6年は男性が女性の約1.5倍多く、女性は、前年から倍増している。

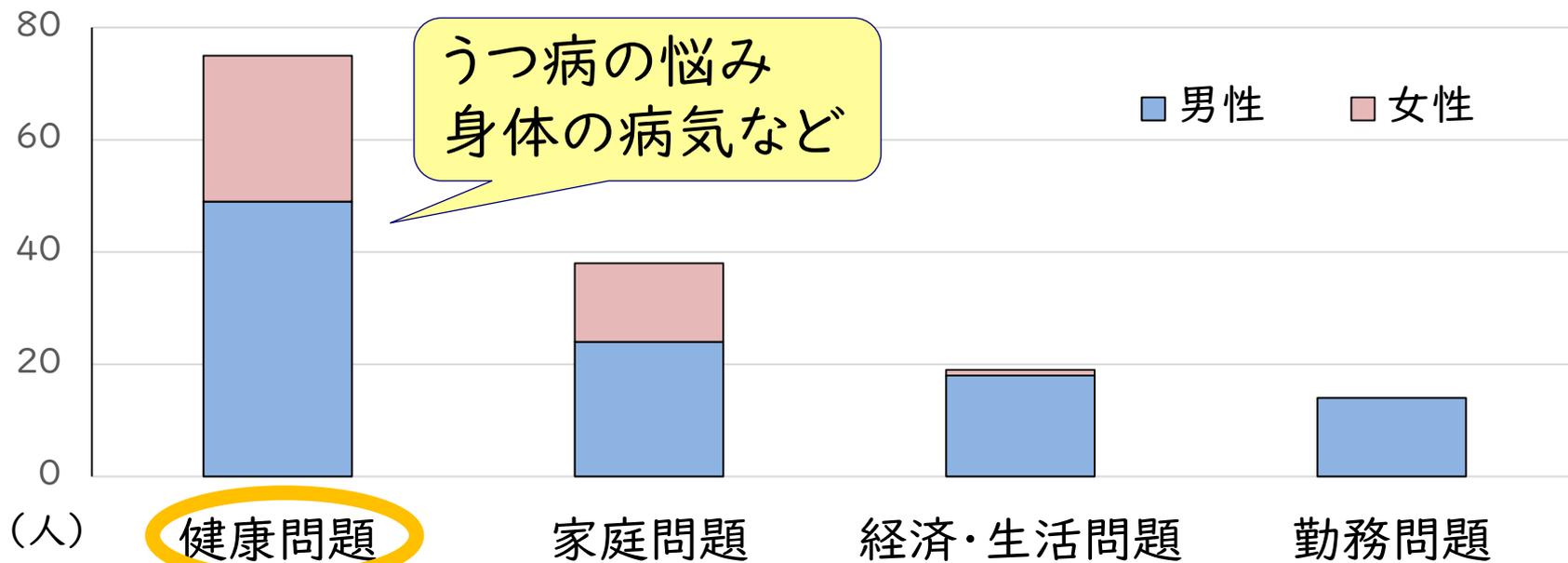
# 国・県との比較…自殺死亡率(人口10万人対)



[出典 H20~R4年:人口動態統計(厚生労働省) R5・R6地域における自殺の基礎資料]

- ・鶴岡市の自殺死亡率は、国・県と比較して高い傾向がある。
- ・コロナ禍のR2年は県・国と比較しても大きく増加している。

## 鶴岡市原因・動機別の自殺の状況 <警察自殺統計>



- ・原因・動機では『健康問題』が最多。
- ・続いて「家庭問題」「経済・生活問題」「勤務問題」の順。

注：自殺の多くは多様かつ複合的な原因及び背景を有し、様々な要因が連鎖する中で起きています。

# 鶴岡市自殺者の傾向とその背景

自殺者の特性 上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率 (10万対)
1位: 男性、60歳以上、無職、同居	20人	16.0%	39.0
<p>&lt;背景にある主な自殺の危機経路&gt;</p> <p>■ 失業(退職) → 生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患 → 自殺</p>			
2位: 男性、40~59歳、有職、同居	17人	13.6%	26.8
<p>■ 配置転換 → 過労 → 職場の人間関係の悩み+仕事の失敗 → うつ状態 → 自殺</p>			
3位: 男性、60歳以上、有職、同居	11人	8.8%	25.1
<p>■ 【労働者】身体疾患+介護疲れ → アルコール依存 → うつ状態 → 自殺            【自営業者】事業不振 → 借金+介護疲れ → うつ状態 → 自殺</p>			
4位: 女性、60歳以上、無職、同居	11人	8.8%	11.8
<p>■ 身疾患 → 病苦 → うつ状態 → 自殺</p>			
5位: 男性、20~39歳、有職、同居	9人	7.3%	107.0
<p>■ 職場の人間関係/仕事の悩み(ブラック企業) → パワハラ+過労 → うつ状態 → 自殺</p>			

地域自殺実態プロフィール2024より(2019~2023年まとめ)

- ・自殺の多くは「追い込まれた末の死」。
- ・追い込まれていく過程で防ぐことができる「社会的な問題」。

## 鶴岡市の自殺の現状まとめ

①自殺死亡率：低下傾向にあったが、コロナ禍の令和2年に増加。国や県より高い状況。

1か月で、2~2.5人の大切な命が自殺で失われている。

②自殺死亡者の性別・年代別

**男性**：女性の約2倍。特に60歳代の失業・退職者、40歳代の働き盛りが多い。30歳未満の若者が80歳以上よりも多い。

**女性**：30歳未満の女性が増加傾向にある。

③自殺の原因・動機

「健康問題」が最も多いが、自殺は複合的な原因・背景を有し、様々な要因が連鎖する中で起きている。

自殺は個人の問題ではなく、社会全体の問題。